

令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

西区役所

要求総額

1,811

百万円

(対前年度予算 + 48 %)

局区予算要求方針

西区役所では、西区まちづくりビジョンで掲げる「まちの子育て環境を整備する」を軸に、西保健センター移転後の鳳保健文化センターの空きスペースを整備し、子育て・教育環境の充実を図る事業に取り組むほか、子育て支援に関する施設などを紹介する子育てマップ等を刷新するなど、子育てに関する環境づくりのための予算を要求します。

また、SNS（ソーシャル・ネットワークサービス）等の媒体を利用して西区内のまちづくりに関する情報発信をより一層行うための予算を拡充するなど、西区内のまちづくりの活性化に取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 西区の次世代を担う子どものためのまちづくり

要求額

○ 西区子育て・教育環境整備事業

373 百万円

取組内容 子ども世代の比率が最も高い西区の特色を踏まえ、西保健センター移転後の空きスペースを活用して保育施設などを設置するための改修工事を行い、西区の子育て拠点となるよう整備することで、公共施設の有効活用及び待機児童の解消を図る。

○ 広げよう子育ての輪 子育て情報発信事業

0.3 百万円

取組内容 西区の子育て世代に交流の場を提供することを目的に、子育て支援に関する施設を網羅した子育てマップを作成する。区内14校区の子育てサロンの場所・開催日時等を写真を交えて紹介するほか、みんなの子育てひろば、認定こども園、公園、図書館など、親子が集うことができる場所や相談機関を掲載する。

2 区域の課題解決や特色をいかした魅力あるまちづくりの推進

○ 西区まちづくり広報事業

3 百万円

取組内容 西区マスコットキャラクター「ニッシーちゃん」や情報媒体等を用い、西区のまちづくりを広報する。西区の地域住民に地元愛を持ってもらうことを目的に、シティプロモーションの観点で区内外に西区の情報発信を行う。

○ 家原大池公園木床デッキ改修工事

35 百万円

取組内容 家原大池公園の木床デッキが経年劣化により表面の凸凹が激しくなっているため改修を行い、公園利用者の安全・安心を確保し、快適で魅力ある公園環境を提供する。

3 安全で犯罪のないまちづくりの推進

効果額

○ 防犯カメラ設置事業補助金

9 百万円

取組内容 地域が実施する防犯カメラの設置は、犯罪の抑止はもちろんのこと、地域の防犯意識や安心感の醸成に大きな効果があることから、防犯カメラ設置に対する補助について、11台目以降の新規設置に係る補助率を、現行の50%から75%に引き上げることで設置を促進し、地域防犯力の向上を図る。

4 市民の自主的な活動の推進

○ 地域会館整備事業

94 百万円

取組内容 地域住民のコミュニティ活動や防災の拠点である地域会館に対する整備費補助及び大規模改修補助は、消費税増税時においても補助率及び補助上限額とも変更せず、現在に至っている。加えて、工事費単価の高騰など、校区自治連合会の自己負担額が増大していることから、同連合会の負担の軽減を図るため、補助上限額を引き上げることで、地域コミュニティの拠点整備を推進する。

5 区民の利便性向上をめざした区役所整備

○ 西保健センター移転事業

334 百万円

取組内容 区民の利便性の向上及び区役所内の連携強化を図るため、西保健センターを西区役所庁舎内に移転させる。また、バスロータリー跡地に駐車場・駐輪場を整備し、区民にとって身近な区役所づくりを一層推進する。